

酪農宮崎

平成31年4月30日 印刷
令和元年5月1日 発行

編集人：船ヶ山 祐二
発行所：宮崎市霧島1丁目1番地1
宮崎県経済農業協同組合連合会
電話(0985)31-2100
http://www.kei.mz-ja.or.jp/
印刷所：宮崎市大字赤江字飛江田931
宮崎紙工印刷株式会社
電話(代)78-2324

みやざき産牛乳をみんなで飲もう!!
毎月1日は牛乳の日!

NO.570
2019年5月



宮崎ブーゲンピリア空港での「毎月1日は牛乳の日」「第15回全共ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会」のPR

第15回全日本ホルスタイン共進会 九州・沖縄ブロック大会

2020年10月31日(土)～11月2日(月)に都城地域家畜市場で開催!



第15回
全日本ホルスタイン共進会
九州・沖縄ブロック大会
マスコットキャラクター
南風ミル



5月号目次

酪農情勢報告	1
ルーツを訪ねて!	2
平成30年度乳用牛群検定指導者研修会開催!	3
宮崎県乳用牛群検定組合設立総会	4
ウシブル(冷却服)の現地実証について	5・6
草地飼料作物分野におけるスマート農業推進に向けた取組	7・8
全日本ホルスタイン共進会について⑤	9
ミル子のワンポイントアドバイス/暑熱対策広告	10

ミルクラン/らくのう川柳	11
牛乳料理の紹介/デリー牛乳広告	12
農学部ナンノ教授のひとりごと	13
全酪連広告	14
全農広告	



経済連HP

酪農情勢報告

1. 生乳生産動向

平成31年4月15日現在

指定団体	3月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
北海道	330,078	100.6	3,832,388	100.9
東北	45,458	100.0	519,994	98.7
関東	95,003	99.7	1,062,105	97.9
北陸	6,581	95.2	76,040	95.1
東海	30,619	97.9	342,335	96.3
近畿	13,065	96.8	146,623	94.9
中国	24,348	100.8	273,884	101.5
四国	9,811	99.1	109,020	96.5
九州	54,586	98.5	600,917	100.4
(内、宮崎)	6,764	97.3	75,255	99.0
都府県	279,471	99.1	3,130,919	98.4
合計	609,549	99.9	6,963,306	99.7

2. 販売状況

平成31年4月15日現在

用途	区分	3月(トン)	前年比(%)	累計(トン)	前年比(%)
飲用牛乳	全国	257,374	100.6	3,281,178	100.4
	九州	34,280	101.6	421,112	101.7
はっ酵乳等	全国	39,897	100.1	466,456	98.8
	九州	7,236	98.6	90,766	99.4
特定乳製品	全国	158,837	102.3	1,478,490	98.6
	九州	10,445	91.8	58,691	97.7
生クリーム	全国	116,704	98.9	1,336,069	100.5
	九州	2,526	88.2	29,189	91.7
チーズ	全国	36,736	89.5	401,113	96.6
	九州	100	101.5	1,159	98.2
合計	全国	609,549	99.9	6,963,306	99.7
	九州	54,586	98.5	600,917	100.4

(小数点以下の四捨五入等で合計が一致しないことがあります)

3. 生乳出荷量別生産者戸数 3月

生乳出荷量	戸数
100 t 以上	6 戸
80 t 以上 ~ 100 t 未満	3 戸
60 t 以上 ~ 80 t 未満	5 戸
40 t 以上 ~ 60 t 未満	33 戸
20 t 以上 ~ 40 t 未満	82 戸
10 t 以上 ~ 20 t 未満	59 戸
10 t 未満	32 戸
合計	220 戸
最高出荷量	305t/月
平均出荷量	31t/月

4. トピックス

本県の令和元年度生乳出荷目標数量78,047t

平成30年度が生乳生産量が確定しました。本県の生乳生産量は、77,121t(前年比98.9%)の実績となりました。九州ブロックの生産量は、605千t(同100.4%)、都府県が3,131千t(同98.4%)、北海道が3,832千t(同100.9%)となりました。ご承知のとおり北海道が増加傾向、都府県では右肩下がりで推移しており、都府県の減産に歯止めがかからない状況となっています。全国が生産量に占める北海道の割合は55.0%となり、昨年度より増加しております。この様な傾向は今後も続くと思われます。※都府県、北海道の数量には公共施設分等は含んでおりません。

本県の酪農家戸数ですが、30年度は新規就農が1戸、13戸の酪農家が廃業され219戸となりました。令和元年度は219戸からスタートすることになり、昨年に引き続き生乳需給安定化対策要領に基づき、各酪農団体が提出した年間計画(生産者の積上げ数量)が生乳出荷目標数量の基本となり、本県の令和元年度生乳出荷目標数量は、78,047t(前年比101.2%)で設定されることとなります。北海道の初妊牛相場は依然として高止まりのまま、乳雄・F1素牛市況も高値で推移している状況を考えると、都府県での後継牛不足は鈍化傾向にあります。まだまだ油断はできません。生乳出荷目標数量の達成のため、計画的な交配・導入を行いましょ。そして、これまでの計画生産のように超過・未達のペナルティはありませんので、皆様が積み上げられた78,047tの生産量を達成するため各自が目標達成しますようお願いいたします。

5月1日から元号が「令和」になりました。私なりに「平成」を振り替えると地震や台風・豪雨などの自然災害を思い出します。インターネットで検索すると大規模災害なのに私の中では忘れ去られている自然災害が多々ありました。そう思い直すと、過去のことは忘れてしまいますし、元号が変わるとすべて風化してしまうのではと懸念されます。人々の生命や財産もとても大事なのですが、私の中ではやはり、宮崎県で2度発生した口蹄疫とBSEは忘れられない出来事です。これらの出来事が発生したとき、私の中ではちょうど変わり目や節目であったこともあり、忘れることはないと思いますが、元号が変わるも変わらないにしても風化させていけない出来事だと思っております。「令和」に変わり喜ばしいことでもあります。平成時代を振り返って、過去の教訓を今後につなげていきたいと思います。

一繰り返すその努力があなたの自信、あなたの儲けです
酪農課 今井 弘高

ルーツを訪ねて！「老牧夫回想録」より（高橋照次著）

(6) 社団法人牛乳輸送施設リース協会の設立促進と会員第一号としての活用

昭和四十一年度に国は畜産振興事業団より一億四千万円を出資し、社団法人牛乳輸送施設リース協会を設立し、都道府県と生産者団体が施設総額の1/2を協会に出資して施設費全額を無利子で利用させる新しい構想を立てた。即ち、協会1/2、県1/4、団体1/4を出資して施設したものを耐用年数に応ずる期間無利子とし、団体は減価償却費見合いの賃借料を支払って行くと言うものであり、この方法によれば、県の協調出資さえ得られれば団体としては1/4額を準備し払込めばよいので手軽にCS或はタンクローリーを取得できる。

宮崎県酪連としては尾鈴地区の集乳センターと県外送乳用大型タンクローリーを設置したいので、なかなか発足しないこの協会の早期発足を強く農林省及び畜産振興事業団に要請するとともに県に出資を要請した。六月漸く最初の会員は、宮崎県、全県酪連、長野県のみで発足し、会長には元食糧庁長官、前事業団理事長で病後の須賀賢二氏、常務理事にはよく知っている下條菊次郎氏が就任、参加団体側から長野県知事と温水宮崎県酪連会長が理事で入った。しかし、お二人とも本人出席は一度もなく長野は経済部長、宮崎は私が代理出席するので四十四年からは長野県経済部長と宮崎県酪連常務理事の私が理事に選任された。その頃から利用団体が増加し、四十七年頃は事業団出資を更に四億円総額されたが、役員の数が増加されず、私が引退まで県は長野県、団体は私が理事を助めた。

四十一年八月、リース協会第一号の西都CSと十屯タンクローリー二輪が完成、その後二年半は、本県のみで協会を支えて来た。

会計検査院でも、この利用者の少ないことが問題となり国会の決算委員会にも報告されたが、四十三年、会計検査院の宮崎県畜産関係補助金検査の際、井口首席検査官が西都CSを見たいと云うので、中西県畜産課長と私が案内した。その際、「宮崎県酪連が西都CSとタンクローリーを買い取らないか、そうすればリース協会を潰すことができる」と言われた。その時、「残存簿価では買えません。国の他の最高補助事業並に全額の2/3補助の計算で払下げていたければ払下げを受けます」と答えたら黙ってしまった。施設を見ての帰りに「不人気なり事業だが、このように立派に活用しているところもあるから、もう暫らく様子を見ることにしよう」と呟やかれた。

これでリース協会は命拾いし、数年後の事業拡張の原因にもなったようである。

本県でもその後、大型ローリーの全部、日向航送センター、串間CS等、毎年の施設残高は一億数千万円で、私が引退するまで十五年間に亘って最大利用者の地位を保っていた。

(7) 宮崎県ホルスタイン協会解散と業務引継ぎ

県内の乳牛登録事業を行うため、最初宮崎県酪農協会が結成され、県畜産課内に事務所を持ったが、乳牛の登録事業以外は各地区各団体の利害一致せず、酪農全般の発展を期するには程遠いものがあつたので、三十年代に入ってから乳牛の登録事業のみを扱う宮崎県ホルスタイン協会と改称し、日本ホルスタイン登録協会の支部承諾団体となっていた。

宮崎県酪連が設立され、四十一年四月から県指定生乳生産者団体となつたので、当時全協会の副会長だった私は、四十一年五月の協会総会前理事会に、「乳牛改良の基礎となる登録事業を県指定生乳生産者団体の生産指導事業の中核としたいので宮崎県ホルスタイン登録協会の事業と職員を接収し、登録事業と関係職員の将来を安定させたい。」と申入れた。

大多数理事の同意により井上輝夫会長も四十二年三月末日を以て県ホルスタイン協会としての業務を終結し、四月一日から乳牛登録業務と関係職員の県酪連への引き継ぎを総会に譲り、満場一致で承認された。

当時はまだ、県ホルスタイン協会は僅か乍ら剰余金もあつたが、オイルショックの四十八年以後は人件費の暴騰により、全国的に登録事業は赤字となり、経済団体に頼らずに自立していた各県支部はすべて経営難に陥り、県独自の付加料金を徴収せざるを得なくなったところも少なくないばかりか、支部からの交付金要求が強くなって、結局、日本ホルスタイン登録協会の経営難の要因ともなつた。私は昭和四十四年四月六日から日本ホルスタイン登録協会の理事四期十二年、代表監事三年間在職中、県指定団体を支部承諾団体として、先づ府県支部の経済的自立体制を計るよう一貫して提言し、大多数府県がそのようになったが、経済団体と分離している支部は依然として極めて苦難の経営を強いられている。

つづく

平成30年度 乳用牛群検定指導者研修会開催!

3月18日～19日の日程で牛群検定指導員研修会を開催し、県内の検定員・酪農指導員を中心に総勢39名が参加しました。(家畜改良事業団が主催する平成30年度乳用牛群飼養管理技術向上対策に係る飼養管理技術向上研修会と併催)。

全国酪農業協同組合連合会 総合企画室 丹戸 靖 室長、独立行政法人家畜改良センター 大澤 剛史 係長、酪農学園大学 獣医学類 生産動物内科学II 安藤 達哉 准教授、宮崎県畜産試験場 酪農飼料部 西村 慶子 主任研究員を講師としてお招きし、牛群検定情報を活用した経営管理や繁殖管理、飼養管理の技術指導について講演が行われました。また、改良情報の活用の仕方や新しい牛群検定情報についても講演が行われ、参加者の皆さんは熱心な様子で話を聞いていました。参加者からは、「今回の研修会で学んだことを日頃の業務に活かしていきたい」、「牛群検定をもっと活用していきたい」といった感想が聞かれ、参加者の皆さんにとっても有意義な時間になったと思います。

牛群検定データは、検定農家さんが農場の牛群管理に活用することはもちろん、指導を行う上でも大変貴重な情報源となることを改めて感じる研修会となりました。

今後も検定農家の皆さんや指導者向けの研修会を計画し、牛群検定がより活用しやすいものになるよう努めていきます。



研修会の様子
皆さん真剣に研修を受けています。



グループ討論会が行われ、指導の立場から酪農家さんのためにできることとして、様々な意見が出されました。

イベントのご案内

『みやざきミルクフェア2019』

今年も下記の日程で開催いたします!!
たくさんのご来場お待ちしております♪

日 時: 6月1日(土)・2日(日) 10:00~16:00(両日)
場 所: イオンモール宮崎(1Fスペースコート・ヒナタテラス/2Fイオンホール)
内 容: 搾乳体験・アレンジミルクの試飲・手作り教室(バター・アイス)・ステージイベント
全共九沖大会PRステージイベント(カウントダウンボード除幕式) 他



宮崎県乳用牛群検定組合 設立

～牛群検定組合県内一本化へ～

3月26日(火)にJ A A Z M中研修室にて宮崎県乳用牛群検定組合の設立総会が行われました。検定農家戸数や検定員が減少し、牛群検定関連予算が削減される中で、今後も牛群検定事業を円滑に進めていくことを目的に平成28年度より県内4つの検定組合の一本化に向けて検討を重ね、宮崎県乳用牛群検定組合を設立する運びとなりました。

設立総会では、議長に川越清文氏(南部酪農協)が選任され、下記6の議案が承認されました。

- 第1号議案 宮崎県乳用牛群検定組合の設立について
- 第2号議案 宮崎県乳用牛群検定組合規約・規程について
- 第3号議案 加入金・会費・利用料金金額および徴収方法について
- 第4号議案 役員報酬について
- 第5号議案 平成31年度事業計画および収支計画について
- 第6号議案 役員選任について

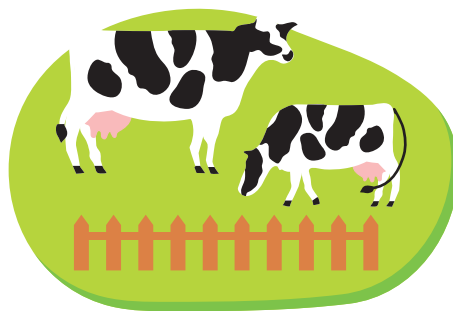
また、議事終了後に行われた役員会にて、組合長に片山裕久氏(J A児湯)、副組合長に谷口俊文氏(J Aこぼやし)が選任されました。

牛群検定組合員の皆様には、ご迷惑をお掛けしないよう努めてまいりますので、今後ご理解・ご協力をお願いいたします。

検定への新規加入もお待ちしております！



設立総会の様子



宮崎県乳用牛群検定組合 役員の皆さん



ウシブル（冷却服）の現地実証について

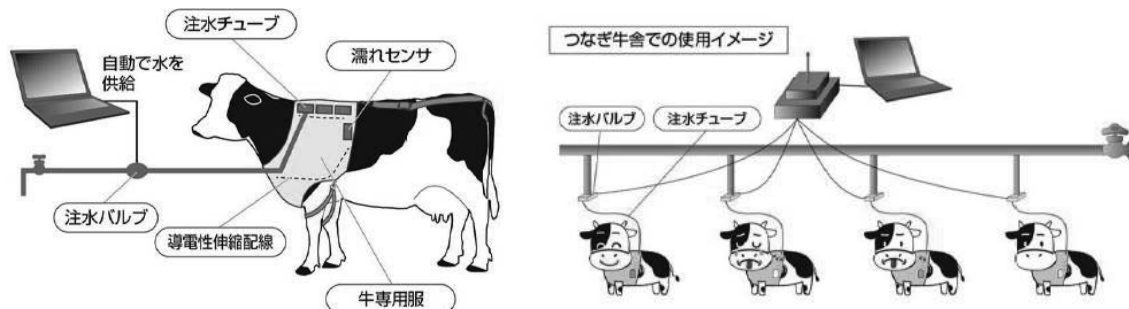
畜産試験場 家畜バイテク部 須崎哲也

はじめに

暑熱期の乳量減少は、酪農経営にとっては非常に頭の痛い問題です。暑さに弱いホルスタイン種を、西南暖地である本県で飼うのですから、暑熱対策は当然必要な技術となります。そのような中、肌着メーカーとして有名なグンゼ(株)が、牛の冷却服「ウシブル」を開発しました。この「ウシブル」を実際に県内の酪農家に使ってもらい、その評価をしたので紹介します。

ウシブルとは

今回用いたウシブルのシステムを下記に示しました。冷却服は伸縮性があり、首回りから肩の部分のカバーします。注水チューブが冷却服につながっており、服の乾燥度を濡れセンサーで計測し、乾燥したら注水するため、牛床を濡らさず、常に冷却服が濡れた状態を保つことができます。



出展：グンゼ(株)

実証の概要

昨年の5月～10月、都城市の酪農家(つなぎ牛舎、経産牛頭数31頭:H30.5)の協力のもと実証を行いました。5月の途中から始めましたので、データは6月～10月のデータを示しています。冷却服を6頭に着せ(ウシブル区)、牛群全体(バルク乳)のデータと比較しました。

結果と考察

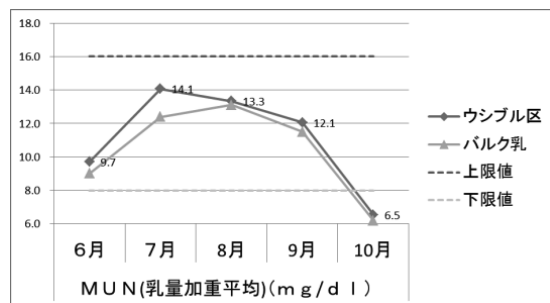
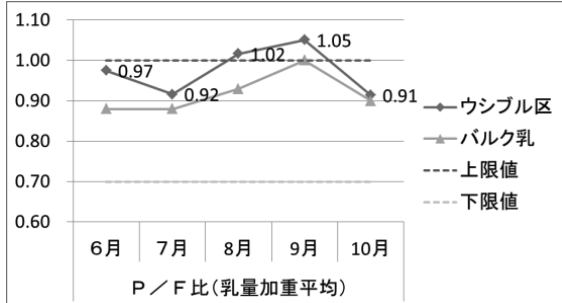
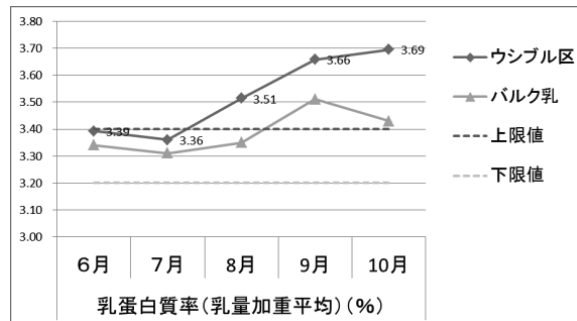
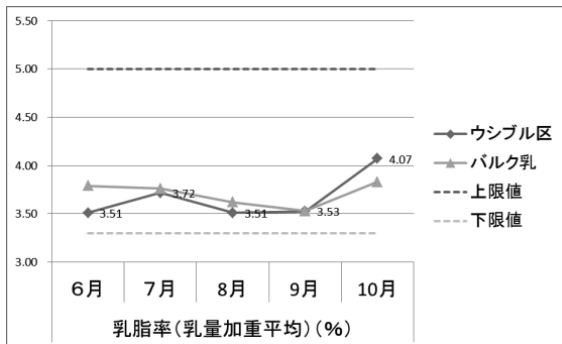
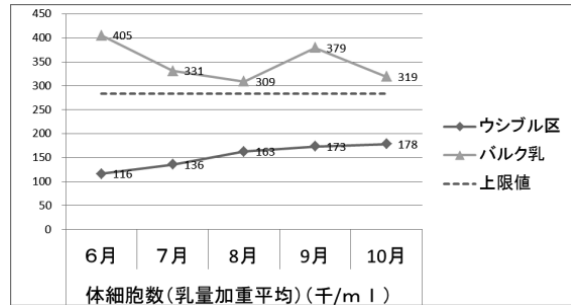
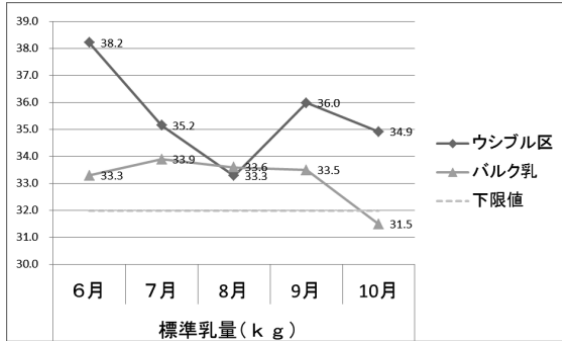
乳量は、比較しやすいように標準乳量を用いました。通常、標準乳量が32kg以上であれば飼養管理に問題がないとされています。今回、実証試験に参加していただいた農家は、おおむね32kg以上でしたので、優秀な酪農経営ということになります。

標準乳量を見ると、ウシブル区も7,8月減少していますが、期間を通しバルク乳と同等か高く推移しました。

乳質は、乳脂率、乳蛋白質率、MUN、P/F比ともウシブル区はバルク乳と同様に推移しました。

体細胞数についてはウシブル区は全期間、上限値(282千/ml)を超えることはありませんでした。

今回の実証では、ウシブルが乳量・乳質に与える効果について、明確な傾向は見られませんでした。ウシブルが悪影響を与えたという数値も見当たりませんでした。



実証農家の声

- ・5月の段階では、牛に冷却服を着せるといやがり脱ぐような行動を見せた。その後6月になり、暑さが増すといやがる行動が見られなくなった。
- ・冷却服につながる注水用のスパイラルホースが日数の経過とともに伸び、首に絡まることがあった。
- ・濡れセンサーが断線し、冷却服への注水が上手くいかないことがあった。
- ・冷却服が、ふんや体表面の脂、牛舎の埃などで汚れ、保水性が悪くなった。
- ・冷却服がずれないように尾根部をテーピングしたが、締め付け部に炎症等が起こった。

今回の実証試験結果や農家の意見をグンゼ（株）と検討したところ、冷却服の素材やシステムの改善など、現場で使える、より良い商品となるよう研究を継続する予定である。

草地飼料作物分野におけるスマート農業推進に向けた取組



宮崎県畜産試験場 酪農飼料部

1 はじめに

高齢化や人口減少等から、担い手（人材）不足が大きな課題となっており、また、国際化の進展から、一層の省力化技術やコスト低減技術の開発が強く求められています。このような中、ICTやロボット技術を活用した新たな農業、いわゆる「スマート農業」を実現するための取組が推進されていますが、草地飼料作物分野での生産現場での活用事例は、まだ、ほとんど無いのが現状です。

そこで、宮崎県畜産試験場では、民間企業の協力を得て、本県の気象条件やほ場条件、飼料作物栽培体系に適したスマート農業への取組を開始しました。

今回は、農業用ドローンを活用した牧草（イタリアンライグラス）のマルチスペクトル生育診断の取組について、御紹介します。

2 農業用ドローンとは

農業用ドローンは、「精密農業」を実現させるための機器の一つで、現在、稲作や園芸作物を中心に、生育診断、農薬散布（病害虫防除）、圃場の地ムラの把握、肥培管理などでの活用が推進されています（写真1）。

◇ 飼料草地作物分野で応用が考えられる技術（例）

- * 生育診断・圃場診断・雑草診断技術
- * 栄養収量が最大となる収穫時期判定および肥培管理技術
- * 省力的かつ効率的な病害虫防除技術
- * 鳥獣被害防止への活用 等



（写真1）ドローン：DJI社製S1000（左、中）、マルチスペクトルカメラ：Parrot社製SEQUOIA（右）

注）これらの機種は、今回の調査で使用したものであり、参考（例）です。

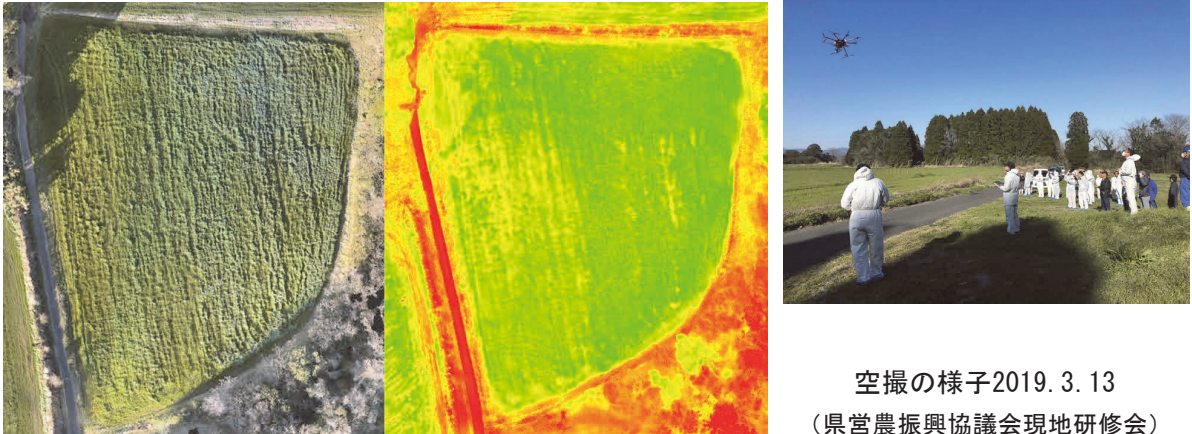
3 ドローンによる生育診断の取組

- （1）実施月日：平成31年3月13日（水）、3月22日（金）、4月8日（金）
- （2）実施内容：ドローンによる圃場の空撮および画像解析による生育診断
 - ※ 圃場特性、牧草量および生育ステージの判定等の検討
- （3）対象圃場：場内圃場（畑2箇所、水田1箇所）
- （4）対象作物：イタリアンライグラス（10月播種、春1番草）

(5) 協力企業：高栄興業株式会社（無人機推進事業部）

(6) 調査結果

- マルチスペクトルカメラを利用することで、牧草の生育状態、生育ムラ、施肥ムラ等の把握が可能であることが確認できました（写真2）。
- マルチスペクトルカメラを利用することで、牧草の出穂状況が色で確認できることから、生育調査データと画像データを解析することにより、生育ステージや収穫適期の判定ができる可能性が示唆されました（写真3）。

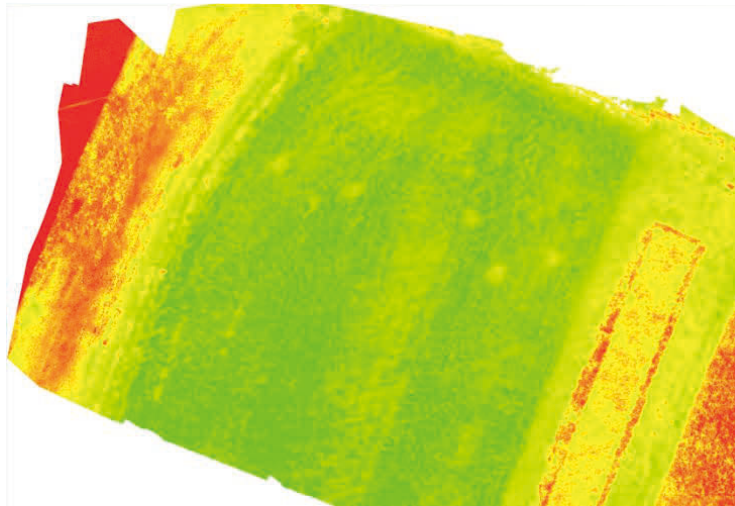


空撮の様子2019. 3. 13

（県営農振興協議会現地研修会）

（写真2）RGB画像（左）とマルチスペクトル画像（右）

※ マルチスペクトル画像で見ると、赤→黄→緑の順で、作物の生育度合いが高いことが分かります。



（写真3）イタリアンライグラス圃場（出穂程度9：極多）のマルチスペクトル画像2019. 3. 27

※ 緑色の中に含まれる黄色のドットが出穂の状況を示していると考えられます。

4 今後の取組

草地飼料作物分野でのスマート農業を目指した研究は、まだ始まったばかりですが、今後は、ロボットトラクターの活用も含めて、民間や他の試験研究機関と連携を図り、新たな技術開発や実証に取り組んでいきたいと考えています。

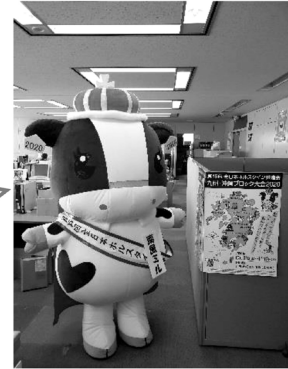
（問い合わせ先：0984-42-4837）

全共九沖大会だより 5

全共九沖大会だより第5号です！

全共マスコットキャラクターの『南風ミル』だよ！

これからは、いろんなイベントでお目にかかりますので
よろしくネ！みんなで大会を盛り上げていきましょうね！



“第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会実行委員会 実務者会議開催”

平成31年4月11～12日に（一社）日本ホルスタイン登録協会を始め県内関係機関、九州の酪農関係団体等により第7回実務者会議を開催しました。今回は、共進会が開催される都城地域家畜市場にて現地を確認しながら円滑な運営が出来るよう活発な意見交換を行いました。



“協賛の募集を行っています”

企業、団体、個人の方からの協賛申込を募集しています。申込方法は大会ホームページの「ご協賛について」をご覧ください。内容について不明な点がある場合はお問合わせフォームをご利用ください。大会ホームページ【<https://www.15th-holstein.jp/>】

“酪農資材器具展・技術交流会の出展募集”

大会のサブイベントの酪農資材器具展・技術交流会の出展申込受付を6月3日から開始します。出展の受付に先立ちまして、5月16日に出展を希望する企業や団体向けに出展案内会を開催します。

“カウントダウン式典を開催します”

- ・5月13日に都城市主催のカウントダウンイベントが開催されます。午後12時30分から都城市役所キャノピーで開催されますのでご参加をお願いします。
- ・6月1～2日にイオンモール宮崎で開催されるJA宮崎経済連主催の宮崎ミルクフェア2019のなかでもカウントダウンイベントを企画しますので楽しみにしてください。

第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会

～ 2020年10月31日～11月2日に都城家畜市場で開催！！ ～



第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会 実行委員会

我が家の牛舎でこんなことはありませんか？

なぜ？

～牛はまぶしいのが苦手～

「牛が牛舎の一方(ある場所)に集まる」



理由はいろいろ考えられますが、ある解決事例をご紹介します！

【仮説】

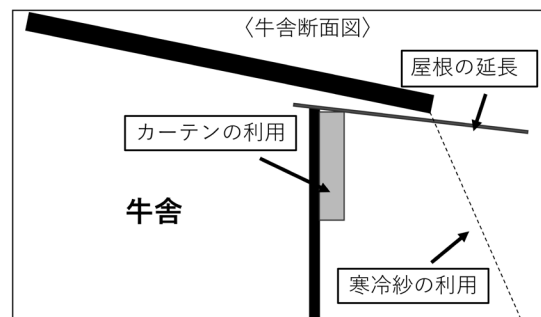
牛舎周囲の建物に当たった光が反射し、牛舎内に光が入ってくる。そのため、まぶしい場所を牛が避け、まぶしくない場所に牛が集まるのではないかと。

【改善方法】

牛舎全体を薄暗くすることを提案！

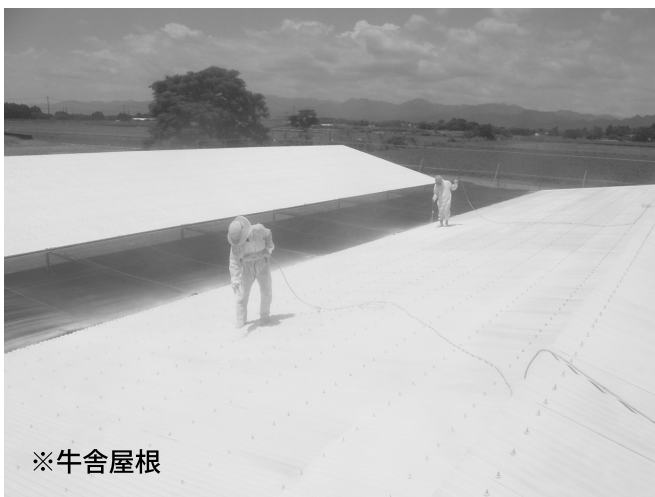
- 例えば・・・■屋根の延長 ■寒冷斜の利用
- カーテンの利用(右図参照)

牛が一方に集まると、立っている時間が増え、乳量や乳質に影響が出ることが考えられます。
牛がゆったりと休息できる環境をつくりましょう。



中部農業改良普及センター 榎本 温子

屋根に塗布するだけで涼しくなる



◇屋根の温度を 10～20℃

◇室内温度を 3～5℃

※畜舎や夏場など条件によります。

↓ 下げる ↓

格安



熱対策塗布剤

せっかいSRS
暑熱対策タイプ

施工方法

1. 洗浄から施工までを業者に依頼
2. 材料を購入して自分で作業も可能

詳しくはコチラにお問い合わせ下さい。お気軽に。

GEM 株式会社グリーン環境マテリアル

Tel 099-298-4056 Fax 050-3156-1848

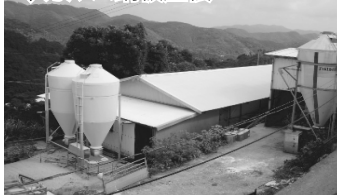
〒891-1105 鹿児島市 郡山町 3899

HP <http://gem-c.jp> 営業時間：9:00～18:00

GEM-C

検索

◆ガルバ鋼板屋根



◆スレート屋根



ミルクラン —この人を知る—



所属・プロフィール

所属: JA宮崎経済連 酪農飼料部 酪農課
名前: 吉田 純平 よしだ じゅんぺい
出身: 宮崎県 都城市 出身学校: 宮崎公立大学

座右の銘

Failure is success if we learn from it.

酪農家の皆さまへ

H31年4月に入会し、酪農課に配属になりました。酪農に関する知識は殆ど無く、皆様にはご迷惑をお掛けする事が多々あるかと思いますが、「地域に寄り添う」職員を目指し日々精進して参ります。宜しくお願い致します。



所属・プロフィール

所属: 第15回全日本ホルスタイン共進会
九州・沖縄ブロック大会実行委員会事務局
名前: 吉住 公宏 よしずみ きみひろ
出身: 宮崎県 都城市 出身学校: 宮崎産業経営大学

座右の銘

人に優しく

酪農家の皆様へ

毎日の飼養管理お疲れ様です。ホルスタイン全共の開催にあたりまして、来場者の皆様が満足していただけるよう頑張ります。今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

らくのう川柳

今月号の「らくのう川柳」は、次のとおりです。
みな様の「心の叫び」や「普段の思い」、そして、「こうありたい」が、この川柳の中に詰まっています。

苦労でも 飲んでる笑顔で また乳搾り

「牛友達」さんより

呑んでます 焼酎じゃなく 牛乳を！

「ヨーグルト合衆国」さんより

にゆうにゆう(牛乳)と 言ったた我が子が 懐かしい(反抗期でも牛乳大好き!!)

「ペペろんち〜の」さんより

健康の秘訣 人は腹八分 牛は腹いっぱい

「ミルク子」さんより

牛乳は 命を繋いで 三千年！

「小林のミイラ」さんより

☆らくのう川柳大募集☆

応募先は、JA宮崎経済連酪農課または県内のJA酪農担当部署まで！
作品が掲載された方には、**心を込めた豪華な品**をお返しいたします。

牛乳料理の紹介

県産肉のクレピネット ～新鮮野菜のパスレル仕立て～



宮崎調理製菓専門学校 樋山 桜

<作り方>

1. 合い挽き肉・軽く砕いたミックスマッツ・水抜きした豆腐を加え、手で混ぜる。さらにスキムミルク・パン粉も加え、粘りが出るまで混ぜる。
2. 網脂の上に1を均等になるようにのせ、巻き、形を整える。
3. フライパンに油を引き、2の表面をしっかり焼く。その後、200℃に余熱したオーブンで10～15分焼く。
4. かぼちゃ・茄子・椎茸・エリンギ・舞茸を適当な大きさに切り、3といっしょにオーブンに入れる。
5. 生クリームを泡立て、塩を加える。
6. ケチャップ・ウスターソースをあわせ、ソースを作る。
7. 3が焼けたら均等に切り分け、茄子・肉・ホイップ・ピンクペッパー・セルフィーユの順で飾る。
8. かぼちゃを虹のように飾り、そのまわりに椎茸・エリンギ・舞茸を飾る。
9. 最後に6をかけ、完成。



<材料4人分の分量>

- | | |
|-------------------|--------------------|
| ・バター(無塩)..... 10g | ・椎茸..... 2枚 |
| ・生クリーム..... 300ml | ・エリンギ..... 大1本 |
| ・スキムミルク..... 40g | ・舞茸..... 1/2パック |
| ・合い挽き肉..... 150g | ・ピンクペッパー..... 適量 |
| ・卵..... 1個 | ・パン粉..... 適量 |
| ・ミックスマッツ..... 50g | ・セルフィーユ..... 適量 |
| ・豆腐..... 1丁 | ・ケチャップ..... 大さじ3 |
| ・網脂..... 適量 | ・ウスターソース..... 大さじ3 |
| ・かぼちゃ..... 1/4個 | ・塩..... 少々 |
| ・茄子..... 1/2本 | |

デリィ

「ミルクでつなぐ明日の笑顔」
私たちの未来は、
この言葉の中にあります。



dairy 南日本酪農協同株式会社

農学部 ナンノ教授のひとりごと

「ぶた」か「トン」か

南野 快

“口蹄疫”から9年が経過した。明治時代に日本が5度経験した口蹄疫の発生はその後、大正と昭和を通じて92年間にわたり1度も発生を見ることがなかったが、平成時代に2度の発生を経験することになった。特に2度目、平成22年の大流行の教訓は今後とも忘れることなく受け継がれていかなければならない。令和を迎えた今、気持ちを新たに引き締めて、この時代そして将来にわたり再発することがないように、最善の防止対策の履行を徹底していくことが肝要である。

口蹄疫の流行で牛と共に多数の殺処分を受けた豚であるが、今、養豚業界を震撼させているのが豚コレラである。平成19年に撲滅宣言が出され、26年間発生がなかったにもかかわらず、昨年9月の岐阜県での発生報告以来、鎮まる気配がない。また、隣国中国での発生が続いているのがアフリカ豚コレラである。ウイルスの種類が異なりワクチンも存在しないことから日本への侵入が恐れられている。豚コレラ、アフリカ豚コレラ共に予断を許さない状況であり、感染拡大を防ぐための水際対策が重要課題である。

そういえば、先日あるジャーナリストから「なぜ豚コレラは“ぶたコレラ”ではなく“トンコレラ”と呼ぶのですか？“とりインフルエンザ”なのに“ぶたコレラ”ではないのは、何か深いわけでもあるのでしょうか？」と尋ねられて絶句してしまった。私（そして恐らく殆どの獣医師や畜産関係者）は学生時代に「トンコレラ」、とその読み方を刷り込まれてしまったのでそれが当たり前だと思い込み、今まで何の疑問も抱いてこなかったが、確かにふと考えると専門外の人がそのような疑問を持つのも不思議ではない。

ヒトのコレラはコレラ菌という細菌を病原体とするのに対し、豚（トン）コレラはウイルスの病気である。「ぶた」と読むよりも「トン」と音読みで読んだ方がウイルスっぽいから？と言えなくもな

い。よりもっともらしい仮説は、豚（ブタ）サルモネラ症の原因菌としてブタコレラ菌という細菌が知られていて、それと区別するためにウイルスが原因の豚コレラは「トンコレラ」と読むようにしたのではないだろうか、というものである。

ところで、豚汁は「ぶたじる」、それとも「とんじる」、どちらで呼ぶのか？地方によって違うようだ。気になって調べてみると、東西で分けられる話でもないようである。どうも日本の端、すなわち北海道と九州では「ぶたじる」、東京や京阪神では「とんじる」と呼ぶ人が多いらしい。日本語の読み方としては「とんじる」はいわゆる「重箱読み」となり変則的である（原則として規範的な読み方ではない）。さらに調べてみると、「もともとは“ぶたじる”が正しい日本語だったものが、明治時代に東京の洒落者が“とんじる”と呼び始め、それが時代の変遷と共に東海道沿いを中心として徐々に拡がっていったのではないか。」という話もある。インターネットの普及と人の移動の高速化により共通の言い方が拡がり、令和時代の終わりまでには全ての国民が「とんじる」と呼ぶようになっていくかもしれない。

それはともかく、豚コレラのウイルスは拡がらないでほしいと切に願っている。



宮崎県内M大学の学生食堂にて。
ここでは「豚汁」は今も「ぶたじる」と呼んでいる。

全酪連 牛用ビタミン・ミネラル混合飼料

ゼンラク

A D E

20kg紙袋
ペレットタイプ
マッシュタイプ
の2タイプ!

ペレット
マッシュ

ゼンラクADEシリーズの特長

- ペレットタイプ、マッシュタイプの2種を用意。給与体系に合わせた選択が出来ます。
 - ・ペレットタイプは嗜好性に優れた成分を配合。分離給与での個体管理に適しています。
 - ・マッシュタイプはTMR混合に適しています。
- NRC2001要求量を基準とし、最新の知見も考慮したビタミン・ミネラル配合割合としました。
 - ・近年注目されているビタミンEを強化。NRC2001の基準を上回る配合割合としました。
 - ・パン酵母(セレン)を混合しました。
- ・ペプチドミネラル(銅・亜鉛・マンガン)を配合。
ルーメンや他の消化管内で分解されずに小腸で直接吸収されるので、無機ミネラルに比較して吸収性が安定しています。

ゼンラクADEシリーズの給与量目安

■搾乳牛:	
乳量45kgまで	50g/日・頭
乳量45kg以上	75g/日・頭
■乾乳牛	
	75g/日・頭
■育成牛	
	25g/日・頭

飼料表示票

■含有する飼料添加物の名称
ビタミンA, ビタミンD3, ビタミンE, 硫酸銅、硫酸亜鉛、硫酸マンガン、硫酸コバルト、ヨウ素酸カルシウム、酸化マグネシウム、ペプチド銅、ペプチドマンガン、ペプチド亜鉛、サッカリナトリウム、着香料
■含有する原材料名
炭酸カルシウム、パン酵母、甘草抽出物、ステビア

包装形態 20kg紙袋
 保存上の 高温多湿の場所・直射日光の当る場所での保管は避けて下さい。
 注意事項 開封後はなるべく早く使い切して下さい。



札幌支所 011(241)0765 釧路事務所 0154(52)1232 帯広事務所 0155(37)6051 道北事務所 01654(2)2368	仙台支所 022(221)5381 北東北事務所 019(688)7143 東京支所 03(5931)8011 北関東事務所 027(310)7676	栃木駐在員事務所 028(689)2871 名古屋支所 052(209)5611 大阪支所 06(6305)4196 中四国事務所 086(231)1120	近畿駐在員事務所 0794(62)5441 三次駐在員事務所 0824(68)2133 福岡支所 092(431)8111 南九州事務所 0986(62)0006
---	--	---	--

くみあい配合飼料

夏はこれだ!

乳牛用暑熱対策
サプリメント



乳牛は暑熱ストレスの影響を受けやすい家畜です

このサプリメントを給与することで、暑熱ストレスにより引き起こされる飼料摂取量、乳脂率の低下を抑制する効果が期待できます。

JAグループ
農協 |  | 経済連 | くみあい飼料

バラ・紙袋（出荷対応）

【ポイント】

1. 飼料中のイオンバランスであるDCADを通常より高くすることで、乳脂率を改善します。
2. バイパスタンパク質やビタミンを強化した夏場に適した配合内容にしています。
3. 嗜好性・消化性に優れた植物性脂肪を配合することで乳脂率をさらに改善します。



保証成分

粗蛋白質	粗脂肪	粗繊維	粗灰分	カルシウム	リン	可消化 養分総量 UP!!
12.5% 以上	2.0% 以上	10.0% 以下	20.0% 以下	0.01% 以上	0.20% 以上	68.0% 以上



給与方法

- 主に暑熱ストレスの大きい高泌乳牛を対象に給与してください。
- 現在給与している搾乳用配合飼料3kgを、サプリメント3~3.5kgに置き換えてください。
- 乾乳牛には給与しないように注意してください。

★ お問合せはお近くのJAまで ★